

ネイティブアーモンド α (1-3,4) フコシダーゼ

Cat. No. NATE-0260

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

組織アルファ-L-フコシダーゼは、ヒトではFUCA1遺伝子によってコードされる酵素です。アルファ-フコシダーゼはフコースを分解する酵素です。フコース症は、アルファ-L-フコシダーゼの欠陥によって引き起こされる常染色体劣性リソソーム蓄積病で、組織にフコースが蓄積します。異なる表現型には、重度の早期型における神経学的変化、成長延滞、内臓肥大、発作などの臨床的特徴が含まれます；より長く生存する型では、粗い目の特徴、全身性血管角化症、痙攣、精神運動発達の遅れが見られます；さらに別の型では、異常な脊椎-メタフィーゼ-上端骨異形成が見られます。

別名

α (1-3,4) フコシダーゼ；アルファ-L-フコシダーゼ；アルファ-フコシダーゼ；FUCA1；FUCA

製品情報

種

アーモンド

由来

アーモンドミール

形態

50 mM アセテートナトリウムから凍結乾燥、3 mg/ml 牛血清アルブミン (pH 5.0)。

分子量

111.5 kD

純度

酵素を0.4% Resorufin標識カゼイントリペアトした後、プロテアーゼ活性は検出されませんでした。エクソグリコシダーゼ汚染物質のアッセイは、適切な基質との延長インキュベーションで構成されています。ロット特有の結果は分析証明書に報告されています。

活性

>1.5 U/mg

最適pH

pH 5.0

特異性

酵素は、非還元性の α (1-3または1-4) 結合の末端フコース残基を切断します。

緩衝液

WS0062 5x 反応バッファー (250 mM 酢酸ナトリウム, pH 5.0)

保管・発送情報

保存方法

氷パックで発送し、翌日配達。-20°Cで保管してください。凍結乾燥酵素は-20°Cで保管してください。提供された反応バッファーで再構成された酵素は、2-8°Cで少なくとも2ヶ月間安定しており、-20°Cで少なくとも6ヶ月間保管できます。繰り返しの凍結/解凍サイクルを避けてください。

安定性

酵素と一緒に供給されたインキュベーションバッファーで再構成した後、2~8°Cで2ヶ月後に元の活性の85%以上が検出されます。37°Cのバッファー溶液では、半減期は約80時間です。